



学校だより

あいかわ

鈴鹿市立合川小学校

№. 20

令和2年10月30日

PTA 廃品回収

10月24日(土)、PTA廃品回収を実施しました。新型コロナウイルス感染症予防のため6月の廃品回収を中止し、今年度は1回のみの実施となりました。天栄中学校の廃品回収も中止となったため、例年よりも多くの古紙やアルミ缶を集めることができました。新型コロナウイルス感染症予防のため、今回はマスクを着用し、児童の参加はなしの形での実施となりました。

7月と9月の除草作業、今回の廃品回収では保護者の皆様、地域の皆様にたいへんお世話になり、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



人権標語

今年度も夏休みに全校児童で取り組んだ人権標語の中から、最優秀に選定された人権標語を看板にして、学校の坂道とプールフェンスに設置していただきました。

三重県では、4月と11月を「いじめ防止強化月間」として、県民の理解を深め、社会総がかりでいじめ問題を克服していくための啓発運動等の充実・強化を図る取組を進めています。

合川小学校でも11月9日(月)～13日(金)をピンクシャツウィークと設定し、職員がピンクの小物を身に付けて、いじめ反対の意思を表示します。



とこわか国体出前授業

10月26日(月)、3～6年生が、バス2台で三重交通Gスポーツの杜鈴鹿(スポーツガーデン)に行き、庭球場(シェルターコート)で、ソフトテニスを体験しました。これは、市内の小・中学校の児童生徒を対象に、2021年度に開催される国体の魅力や観戦方法を知る機会を提供するとともに、一流の技を見る、体験することにより、スポーツ普及・振興へのきっかけとなるように鈴鹿市実行委員会が計画されたものです。

最初に、事務局の方から、鈴鹿市で開催される12の競技をクイズ形式で教えてもらいました。次に、鈴鹿市ソフト連盟の方から、ソフトテニスは日本を発祥として、東アジアを中心にプレイされて



いることや年齢に関係なく楽しめる競技であることなどを教えていただきました。その後、団ごとに4つのコートで8班に分かれ、ラケットの持ち方やボールの打ち方を教えていただきました。最初はボールをうまく打てなかった児童も、だんだんと上手に打てるようになり、反対側コートから打ってもらったボールを打ち返したりボレーしたりすることができるようになっていました。最後に、選手による試合を見せていただきました。

はじめてソフトテニスをする児童が多かったですが、子どもたちはボールを打つことを楽しんでいました。

研究授業

10月28日（水）、鈴鹿市教育委員会事務局教育指導課の指導主事をお招きし、3限目に6年生の外国語科の研究授業、放課後に事後検討会を行いました。

今年度から使用している外国語科教科書 Here We Go! 2 Unit 5 “He is famous. She is great.”で、職業や性格などの表現を用いて、世界で活躍する日本人を紹介する内容を学習する単元でした。子どもたちは前時にグループで相談して決めた「東京オリンピック・パラリンピックで注目してほしい日本のアスリート」を相手に伝えるために、ペアで司会者と本人になりきりクイズを出す「なりきりトークショー」に挑戦していました。

10月30日（金）には、昨年の夏まで本校にいたアメリカ在住のALTのウイル先生とソフィア先生の友人のアンジェラさんとビデオ通話をつなぎ、一人ずつアスリートを紹介しました。

本校では、今年度は「伝え合い かかわり合い 学び合い～自分の考えや思いを表現する力の育成をめざして～」を研究主題に、外国語科・外国語活動をはじめ、各教科で研究をしています。そして、各担任が年1回、研究授業を実施しています。

10月13日（火）には、1年生で人権教材を扱った授業の研究授業を実施しました。今後、2年生～5年生でも外国語活動・外国語科の研究授業を実施する予定です。



新型コロナウイルス感染症予防について

朝夕がめっきり寒くなり、新型コロナウイルス感染症とあわせてインフルエンザも心配な季節になってきました。以前よりは、新型コロナウイルス感染症の流行が鈍くなってきている状況も伺えますが、学校では引き続き、検温カードの確認、手洗い、換気、消毒等の感染予防対策を徹底していきます。

ご家庭でも、検温及び健康状態の確認を行ってから登校することや発熱又は風邪の症状がみられる場合は自宅で休ませること、また、家族が濃厚接触者となった場合は、学校に連絡をいただくとともに児童は登校を控えるようお願い申し上げます。